



災害事例報告（不休）

登録番号	20-023	登録日：2020年12月24日				
会社名	(支部)	発生日時	2020年 4月28日	15時40分頃		
発生場所	溶断工場 ミニプラズマ切断機					
被災者	氏名	A 氏	年齢	34 歳	役職	派遣
	直外区分	派遣	勤務経験	1年4ヶ月	作業経験	1年4ヶ月
傷病名	裂傷			休業日数	0 日	
災害の概要	左手第1指第1関節部 裂傷（縫合なし）			災害類型	④ 挟まれ	
災害状況	<p>溶断工場ミニプラズマ切断機内の、定盤下に堆積したスラグの回収作業をしていた。堆積したスラグを、門型クレーンのリフティングマグネット(以下リフマグ)で吸着し、廃棄バッグに運搬しようとしていた。</p> <p>スラグの上にリフマグを下ろし吸着した後、一旦巻上し更に西側のスラグを吸着しようとして西側に移動操作した時に、操作ボタンミスで南側にリフマグが振れた。この時リフマグ上部の取っ手を掴んでいた左手(写真①)と溶断機定盤下内側・南側壁(写真②)の間に親指第1関節部を挟んだ。両手には軍手2枚を重ねて装着していた。</p> <p>約15mmの裂傷でわずかに出血があったので、消毒とテープで応急処置した。その後、病院で診察を受けた。レントゲン検査の結果、骨に異常はないとの診断であった。医師の手当を受け、裂傷部は縫合無しであった。</p>					
発生状況図・写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>写真① 門型クレーンリフマグ部</p>  <p>リフマグ取っ手</p> <p>リフマグ部</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>写真② 溶断機定盤下部 (幅500×奥行1600)</p>  <p>スラグ堆積部</p> <p>定盤下内側・南側壁</p> </div> </div>					
原因	<p>① 管理監督者が作業員個人毎に作業可能範囲・禁止範囲を明確にし、指導していなかったため、クレーン運転のための特別教育(吊上荷重5トン未満)を受けていない作業員が、操作した。</p> <p>② 切断機定盤下部 (幅500×奥行1600) の狭い場所でスラグ回収作業をした。</p>					
対策	<p>1) 無免許無資格者が作業することがないか、作業状況を再点検した。(5/8迄) 天井クレーン、5トン未満クレーン、玉掛、ガス溶接、アーク溶接、研削といし取替、有機溶剤の各作業について点検し違反なし。</p> <p>2) 資格一覧表をもとに、作業員毎の作業可能範囲・禁止範囲を明確にし、全員に再教育した。(5/12迄)</p> <p>3) スラグ回収作業方法を見直した。狭い場所での作業を止め、スラグ堆積部を装置外に引出し作業する。(5/8以降)</p> <p>4) 門型クレーンリフマグ取っ手の握り位置および操作ボタンの確認について、再教育した。(5/8迄)</p>					

【災害類型】 ①墜落・転落 ②転倒 ③飛来・落下 ④挟まれ ⑤巻き込まれ

⑥切れ・擦れ ⑦熱傷 ⑧感電 ⑨火災・爆発 ⑩その他

注) 網掛け部の記入は任意とする。それ以外は必ず記入をお願いします。